

## 多文化共生講座

# コロナウィルス感染症から考える世界の医療体制

### ～多文化社会における世界の医療体制を知ろう～

日 時 \* 2020年8月1日(土)13:30~15:30

場 所 \* 春木市民センター 3F 多目的ホール

講 師 \* 大阪大学大学院 人間科学研究科 コネスコチェア運営室 助教

**小笠原 理恵** さん

新型コロナウイルス感染症 COVID-19 とされる新興感染症！エンデミック（特定の地理的区域）感染症が、驚異的な勢力で、パンデミック（世界的大流行）に変身し、平穏であった私たちの生活スタイルを一変させてしまいました。

感染者数で上昇の一途をたどる世界の国々の中で、日本の検査体制や強制力のない緊急事態宣言の効果を疑問視していた欧米諸国は、新型ウィルスを抑え込んでいる日本の状況を、驚きと共に不思議な謎として捉えています。

世界の国々と日本の医療体制を比較しながら、その核心について語っていただきましょう。

多数の皆さまのご参加をお待ちしております。

なお、本講演に先立ち、大阪府教育委員会教育サポーター 塩屋 裕（当協会副会長）より「岸和田市の外国人児童生徒の実態」についての小講演を予定しています。ご来場の際はマスク着用と入口にてアルコール消毒をお願いします。

申 込：7月21日（火）より先着順に41名まで受付

申 込 先：岸和田市国際親善協会事務局（10:00~16:00 日・月休み）

TEL&FAX：072-457-9694

e-mail：kokusai@senshu.ne.jp